

共生・協働の 地域社会づくり

みんなで支える地域社会

〈徳之島〉

NPO 法人親子ネットワークがじゅまるの家
Tel 0997-82-0660

- 家庭訪問型子育て支援
- 子育て支援拠点の運営 など



われんきゃ広場での親子のふれあい



理事長：野中涼子 氏

徳之島で、安心して子育てを！ 島の宝である子どもたちを地域全体で見守る

島の「子育て相談・ 学び・情報提供」の場

NPO 法人親子ネットワークがじゅまるの家は、離島であるがゆえに出産環境が十分に整っていない徳之島でも、安心して妊娠・出産し、子育てができるまちをつくりたいという思いから、小さい子どもを持つ母親たちが中心となり、平成17年に子育てサークルを立ち上げ、平成22年にNPO法人化しました。

活動の中の一つである、つどいの広場運営事業では「われんきゃ広場」（「われんきゃ」とは島口で「子どもたち」という意味）を徳之島の子育て支援拠点として開いており、乳幼児の一時預かりや、ベビーマッサージ教室など、地元縁がない転勤者や島外から嫁いできた人たちなどをはじめ、多くの子育て世代の親子が、子育て相談の場、学びの場、情報提供の場として利用しています。

また、子育て支援の一環で運営しているインターネットサイト「がじゅまるネット」では、出産・子育てに関する情報や利用者間での悩みの相談の他に、

島内に常駐していない小児科医、皮膚科医、耳鼻科医の在勤状況などの情報が一元管理されているなど、貴重な情報拠点となっています。

悩みを持つ母親の 力になりたい

今後の事業展開としては、日本でもまだまだあまり浸透していない家庭訪問型子育て支援に力を入れていきます。具体的には、ボランティアのホームビジター（研修を受けた子育て経験者）が週に1回訪問し、子どもと遊んだり、子育てひろば・公園・病院に出かけたりするなど、子どもが健やかに育つことを目的として、母親と子どもを一緒に

サポートしていく事業です。

「子育てに不安を持つ母親の中には、『離乳食の作り方がわからない』や『子どもをどうやって遊ばせたらいいかわからない』など、誰にも相談できずにも悩んでしまい、外に出かけることも気後れし、結果的に子どもを虐待してしまったり、産後うつになってしまったりする方もいる。そういう方たちの力に少しでもなりたい。」と理事長の野中さん。

親子ネットワークがじゅまるの家には、幅広い年齢層のスタッフがあり、子育て支援のニーズが把握できていることが強みとなっています。島の宝である子どもたちを地域全体で見守っていくために、これからも活動していきます。



スタッフによる絵本タイム



月1回の運動遊び

共生・協働の地域社会づくりや
NPO 法人に関するお問い合わせ

■ 共生・協働推進課(県庁 9 階)

Tel 099-286-2241

■ 共生・協働センター(かごしま県民交流センター内)

Tel 099-221-6613

関連情報は、県ホームページの「共生・協働(NPO・ボランティア)」にも掲載しています。